

6 SA プログラム

6.1 目的

人間環境学部スタディ・アブロードプログラム（以下、SA プログラム）は、海外で約 15 週間の英語の集中的な学習を実施することによって英語によるコミュニケーション能力の向上を目指すとともに、さまざまな国からの留学生との交流やホームステイなどの日常生活体験を通じて異文化理解を深めることを目的とします。

6.2 対象年次

対象は派遣時 2～4 年次学生です。選考は派遣の前年度に行います。

6.3 派遣先大学および期間

派遣先は、オーストラリア（クイーンズランド州ゴールド・コースト）にあるボンド大学の付属英語研修機関（Bond University College: BUC）です。派遣期間は、8 月下旬～12 月の約 15 週間を予定しています。

6.4 選考方法

SA プログラムでは、外部英語試験（TOEFL®-iBT、TOEFL®-ITP Level 1、IELTS®、TOEIC®のいずれかの試験）の受験結果、小論文（志望動機など）、成績（GPA）および面接による選考を派遣時の前年度秋学期に行います。（2018 年度以前入学者が 1 年次が全員受験した TOEFL®-ITP Level 2 の結果は利用不可）。

6.5 単位認定

派遣先で修得した科目は、派遣後に実施される人間環境学部教授会がその内容・授業時間を勘案のうえ、「スタディ・アブロード I～VIII（各 2 単位）」として単位認定を行います。

単位認定数の上限は 16 単位です。認定された場合は、RS 評価となります。ただし、派遣先でのカリキュラムや履修指導などの状況や本人の成績修得状況などによって認定が行われるので、認定単位数が上限に達しない場合もあります。

6.6 派遣事前・事後授業

派遣予定者は、SA 実施年度春学期までに履修していなければならない授業科目が設定されています。また、帰国後は、事後授業を実施する予定です。

6.7 留学費用

SA プログラムの留学にかかわる費用はすべて個人負担です。派遣先大学へ支払う授業料、宿泊費、生活費、渡航費用、保険料などが必要となります。これらの留学費用は為替レートの変動の影響を受けません。また、法政大学への授業料は通常通り必要です。

6.8 奨学金

本プログラムの派遣者を対象に、SA 費用総額の 30%程度が奨学金として支給される予定です。

6.9 履修登録上の注意

- (1) SA プログラムに参加した場合、2 年次秋学期の必修外国語、3-Ⅱ（4-Ⅱ、5-Ⅱ）については、SA 派遣期間と重なるため、翌年度に履修します。詳細は SA ガイダンス時に別途お知らせします。
- (2) SA プログラムに参加した場合、派遣年度に行われるフィールドスタディおよびキャリアチャレンジの単位を修得することはできません。

[例 : 2019 年度に SA 派遣 ⇒ 2019 年度 I 期・Ⅱ期いずれも単位修得不可]